

施策分析シート（平成21年度）

No1

施策名	生涯学習活動の支援	施策No	04-12	部課名	教育委員会事務局社会教育課
関連部課名	教育委員会事務局庶務課				
行政評価 事業体系	分野	子育て教育都市[]			
	政策	心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成[04]			

目的	<p>区民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現を目的とする。</p>
-----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------

指 標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		18年度	19年度	20年度	21年度	目標値 (28年度)	
	清里高原ロッジ・少年自然の家利用者数	9,846	10,144	9,964	10,000	12,000	一般利用者 + 学校利用者
	町屋文化センター利用者数	167,126	172,440	170,748	175,000	200,000	延べ利用者数
	生涯学習センター利用者数	117,507	121,541	137,934	138,000	140,000	延べ利用者数
	社会教育関係団体登録数	441	450	481	491	500	

現状と課題 (指標分析)	<p>国際化、情報化、科学技術の急速な発展や高齢化の進展など、社会が激しく変化している。教育委員会ではこのような状況に対応するため、平成19年度に荒川区生涯学習推進計画を策定したところである。これに基づき区民一人ひとりが自ら学習機会を選択して主体的に学ぶことができるよう、区民ニーズに合わせた事業を具体化していく必要がある。</p> <p>平成20年度には、「(仮称)あらかわ地域大学構想懇談会」を設置し、荒川区にふさわしい地域大学の理念、方向性についての報告書を取りまとめた。</p>
-------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

今後の方向性	<p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》</p> <p>新たな生涯学習推進計画の、5つの柱（学習情報の発信と相談体制の確立、多様な学習機会の充実、生涯学習関連施設の整備・拡充、学習成果を地域で活かす取組、推進のためのしくみづくり）及び5つの重点目標（ICTを活用した情報提供・学習支援、生涯スポーツの促進、家庭教育支援・地域の教育力向上、新たな生涯学習施設の整備、人材育成と地域活動へのしくみづくり）にそって、事業化を図っていく。</p> <p>平成21年5月に設置した「生涯学習推進本部」の検討を踏まえ、区民が知識や経験を地域社会に生かすことができるような生涯学習の仕組みづくり等の基盤整備に努める。</p>
---------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

施策の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
推進	重点的に推進	<p>区民の自主的な生涯学習を支援するために、学習する機会や場の提供、指導者の育成など、区が基盤整備に努めることは極めて大切であり、(仮称)地域大学の設置など施策の優先度は高い。</p>

施策分析シート（平成21年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		19年度	20年度	前年度 設 定	今年度 設 定	
教育褒章費	12-01-03	331	426	推進	推進	児童・生徒及び区民の文化活動・スポーツ活動等を表彰する場として必要である。
青少年委員事務費	12-04-07	5,232	5,386	継続	継続	青少年の健全育成のために、寄与している。
優良青少年団体・個人表彰	12-04-08	16	17	継続	継続	青少年の健全育成のために、寄与している。
青年団体リーダー研修会	12-04-09	9	706	推進	継続	青年団体の資質向上を図るため、継続して実施する。
心身障害者青年教室「さくら教室」	12-04-10	1,500	1,734	継続	継続	在住在勤の心身障がい者の自主性・協調性を養うために継続して実施する。
あらかわ青年大会	12-04-11	950	950	継続	継続	青年たちの交流の場として、継続して実施する。
成人の日のつどい	12-04-12	2,521	2,357	継続	継続	成人を祝う事業として継続して実施する。
伝統文化こども教室	12-04-13	0	0	継続	継続	日本の伝統を子どもたちに伝えていくため今後も継続する。
青少年吹奏楽コンサート	12-04-14	420	449	継続	継続	青少年の音楽活動の成果を発表する場として、継続して実施する。
小中学校の公開講座	12-04-15	780	752	継続	改善・見直し	区民の身近な場で多様な学習機会を提供するために改善・見直しして実施する。
荒川区文化祭	12-04-16	5,969	5,732	継続	継続	区民の文化向上のために寄与している。
さくらそう展示会	12-04-17	0	0	継続	継続	荒川区の由緒ある花の理解と普及を図るため、継続して実施する。
文化団体連盟補助	12-04-18	1,980	1,980	継続	継続	区民の文化向上のために寄与している。
文化講座補助	12-04-19	4,153	3,153	継続	継続	区民の文化向上のために寄与している。
女性団体補助	12-04-20	600	600	継続	継続	地域活動や社会教育の発展に寄与している。
青年団体連合会補助	12-04-21	257	257	継続	継続	地域活動や社会教育の発展に寄与している。
少年団体指導者連絡会補助	12-04-22	300	300	継続	継続	子どもの体験活動を支えている団体であり、引き続き支援する。
人権教育推進費	12-04-23	0	9	継続	継続	区民の人権意識の啓発のため、継続して実施する。
社会教育サポーター	12-04-24	141	115	推進	推進	青少年の健全育成・生涯教育の振興を図るために、区民の協力を得る事業として、優先度が高い。
団塊等地域活動支援講座	12-04-25	-	2,002	推進	改善・見直し	団塊世代が、地域で活躍するためのしくみづくりが急がれるため、優先度が高い。地域大学構想中で充実を図る。
(仮称)吉村昭記念文学館関連事業	12-04-26	12,432	14,730	重点的に推進	重点的に推進	文学館設置に向けた区民意識の醸成を図るため、重要である。
清里高原ロッジ・少年自然の家管理運営費	12-04-27	50,792	50,304	継続	継続	区民の健康増進と福祉の増進、児童生徒の体験活動の場を提供するため、必要である。
町屋文化センター管理運営費	12-04-28	40,202	52,104	継続	継続	生涯学習の場を提供する社会教育施設として運営するために必要である。
生涯学習センター管理運営費	12-04-29	68,544	79,784	継続	継続	生涯学習の場を提供する社会教育施設として運営するために必要である。
(仮称)あらかわ地域大学構想策定事業	12-04-37	-	3,404	推進	重点的に推進	区民が学びの成果を活かして地域活動に参加できるよう、主体的に必要な知識等を学べるしくみをつくる必要がある。
生涯学習ホームページ	12-04-39	-	-	-	推進	平成22年4月の開設に向け、準備する。
合 計		197,129	227,251			